

セミナーハウスのご案内

国立三瓶青少年交流の家

ご案内をお読みいただき、
セミナーハウスを有効にご利用ください

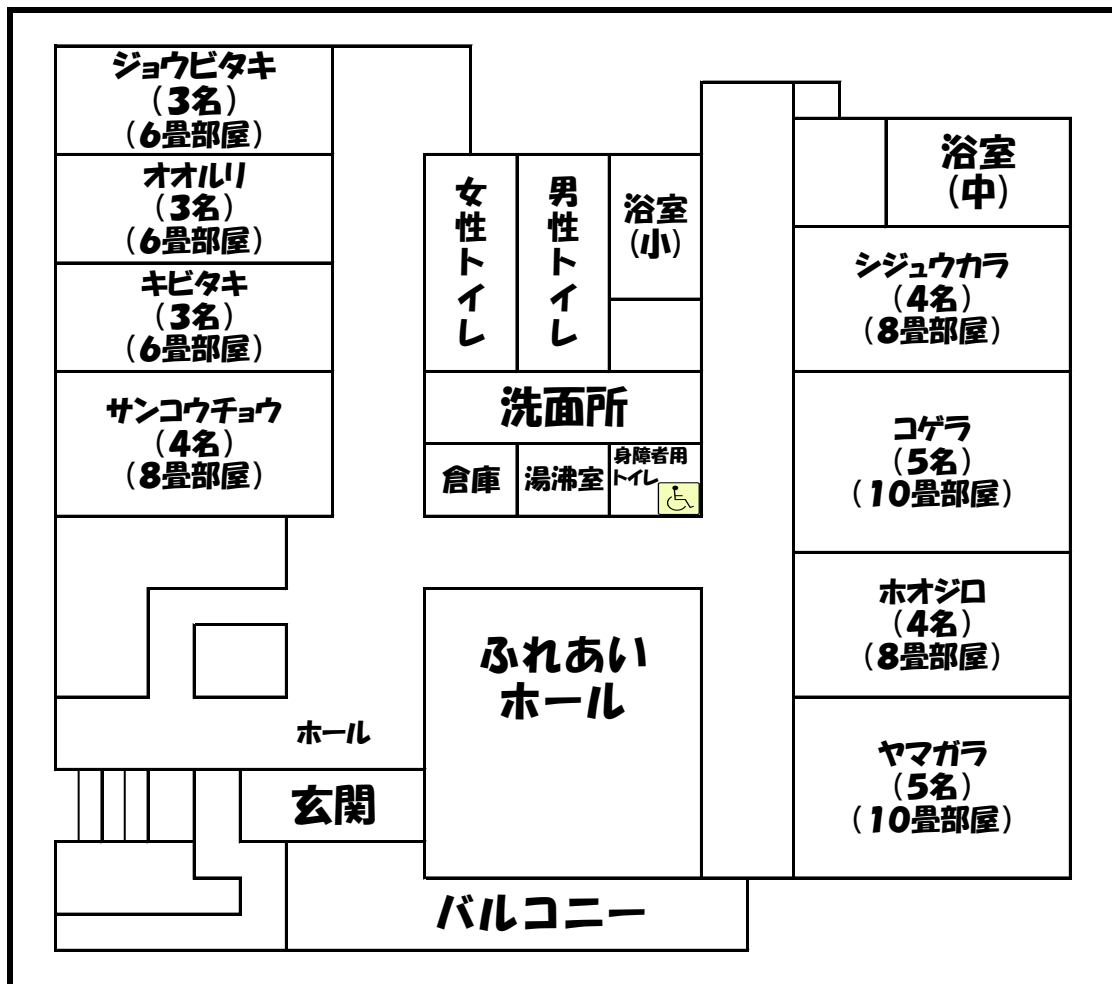


本館との出入り について	<ul style="list-style-type: none">○ 講堂下通路(野外活動出入口)を通して出入りしてください。 (食事・入浴時も含む)※街灯がついていない場合は、事務室にご連絡ください。
入浴について	<ul style="list-style-type: none">○ 標準生活時間に従って利用してください。 (深夜の入浴はご遠慮ください)○ 給湯は代表者で行ってください。(満水には1時間30分程度かかります)○ 最後に入浴された方は、電源ボタンをOFFにし、浴室の窓を開けておいてください。 ※宿泊棟の浴槽を利用される場合は、夕べのつどい終了後から22:00までです。
湯沸室について	<ul style="list-style-type: none">○ 使用後はガスの元栓・給湯の電源を確認し、火災には十分気を付けてください。○ 調理には使用しないでください。
喫煙について	<ul style="list-style-type: none">○ セミナーハウスは禁煙です。喫煙はセミナーハウス外の灰皿のある場所をご利用ください。 ※喫煙された方々で、吸いがらの処理をお願いします。
電話について	<ul style="list-style-type: none">○ 備え付けの電話は内線電話です。市外への電話は、本館の公衆電話をご利用ください。
貴重品について	<ul style="list-style-type: none">○ 宿泊室に鍵はありませんが(内鍵のみ)ので、貴重品等はグループ・個人で管理保管してください。 (無料コインロッカーが、玄関ホールと宿泊棟入り口にあります)
掃除について	<ul style="list-style-type: none">○ 各宿泊室は宿泊者が責任を持って掃除をしてください。○ 共通部分(浴室・洗面所・玄関・廊下・ふれあいホール)は協力し合って掃除をしてください。○ 掃除で出た大きなゴミは事務室に持ってきてください。○ 退所される日には、浴室のマットの交換もお願いします。 ※交換用マットは、シーツ置場にありますので使用済みマットと交換しておいてください。
宿泊室について	<ul style="list-style-type: none">○ 宿泊室を出るときは、消灯・戸締まり・ファンヒーターのスイッチを確認してください。○ 宿泊室での飲食はご遠慮ください。○ 非常口・避難経路をあらかじめ確認しておきましょう。 (電話のそばにあります)
その他	<ul style="list-style-type: none">○ 自分のゴミは、お持ち帰りください。○ 活動に必要な教材や用具類については、事務室にご相談ください。○ 生活に必要な用具類は、研修棟1階の売店で購入できます。○ 困った事や分からない事等がある時は、気軽に職員にお尋ねください。 (研修関係については、18時までにご相談ください)

ご不明な点がございましたら、事務室(内線333)へご連絡ください。

消灯後の緊急連絡は(内線233)をお願いします。

セミナーハウスの間取り図



宿泊室	定数	宿泊人数
6畳部屋 (3室)	3名 (最大4名)	9名
8畳部屋 (3室)	4名 (最大5名)	12名
10畳部屋 (2室)	5名 (最大6名)	10名
合計		31名 (最大40名)

※「コゲラ」・「ヤマガラ」に予備の布団が9組入っておりますので、布団が足りない場合はご利用ください。
ご利用後は、元の場所に返納しておいてください。